

2023 年度前期の FD 活動

全学

■ 新入教員のためのミニ教育ワークショップ (5/27(土) 9:10~16:00)

"第 1 部 本学の目指す教育"

東京薬科大学の目指す教育について 三巻学長

薬学部の目指す教育・カリキュラムについて 袴田薬学部長

生命科学部の目指す教育・カリキュラムについて 田中生命科学部長

東京薬科大学の学生と求められる学生対応について 稲葉学生部長

"第 2 部 本学の現状"

入学試験および就職状況からみる本学の現状について

入試センター 寺島次長、キャリアセンター 遠藤課長

"第 3 部 本学の取組・ルール"

安全保障輸出管理について 教学 IR 研究推進課 薬師寺主任

"第 4 部 より良い教育活動のためのワーク"

学生から評価される授業を、教員の視点から探る

(講師) 薬学部 三浦剛教授、生命科学部 森本准教授

第 4 部では、授業動画の視聴と講師への質問・対談の時間を設け、授業の進め方や心がけていること、今後の課題等の観点から、より良い教育活動について考える機会とした。

ワークショップ終了後、参加者は事後課題レポートを提出。

■ 全学 FD ワークショップ (8/21(月)~22(火))

1 日目

- 1) コロナ禍を過ごした大学生のメンタルヘルスについて、本学学生の傾向を知る
- 2) 合理的配慮について理解し、学生の相談に適切に対応できる知識を得る
- 3) 卒論指導におけるコーチングを学び、ハラスメントを未然に防ぐスキルを身に付ける

講演

「本学学生のメンタルヘルスについて」 本学校医 鈴木泰代 氏

「学生への合理的配慮について」 芝浦工業大学 教授 浜野 学 氏

ワークショップ

「研究室指導に活用可能な学生の能力を引き出すコーチング技能」

講師： 芝浦工業大学 教授 浜野 学 氏

2 日目

コロナ禍で培った ICT を用いた教授法の発展と DX、AI の活用を考える

- 1) 生成系 AI を教育・研究で使用する際の課題と今後の展開について理解する
- 2) 両学部における AI や DX の教育事例を把握して現状を知る
- 3) 本学における AI や DX の教育・研究を推進する施策を提案する

講演

「ChatGPT の光と影」 東海大学 講師 西田洋平 氏

本学の現状

「ICT を活用した今後の大学教育について」 薬学部 中南教授

「臨床研究における Dx とその教育」 薬学部 川口准教授

「AI を活用したゲノム医科学の実践教育」 生命科学部 細道教授

グループワーク

SGD 1) ICT、AI を活用した授業をどうするか

SGD 2) AI 時代の課題提出・評価の対応をどうするか

プロダクト発表(各グループ)

ワークショップ終了後、参加者は報告書を提出。

薬学部

- (1) 「人間と薬学 I」の SGD に関するアドバイザー向け説明会開催。
- (2) 「アドバイザーマニュアル」の配布と新アドバイザー教員に対する説明会開催。
- (3) 薬学部前期必修科目の「授業アンケート」実施。
- (4) 薬学研究科「授業アンケート」実施。

生命科学部

7-8 月 前期授業・実習アンケートの実施

9 月 前期授業・実習アンケートの結果配付・解析、教授総会で報告

9 月 1 日 2023 年度 第 1 回生命科学部 FD 委員会

9 月 19 日 生命 FD 委員会と選抜学生にて、授業・実習等に関する意見交換会を実施。

今年は特別演習・ゼミナールの履修学生に参加を呼びかけて集まった学生 17 名と、生命 FD 委員会教員 6 名が出席し、議事録は生命科学部教員全体に共有した。